

## コンクリ補修技術を全国展開 売上過去最高、5年後に20億円超へ

### 福德技研

塗装、建築業の福德技研（中区東千田町2-13-26、徳納武使社長）は、2018年5月期の売上高が前年比22・8%増の13億3917万円となり、過去最高を更新した。全国展開する同社のコンクリート補修工法の材料販売量が急伸。今後もコンクリート構造物の補修市場が拡大するとみて、5年後

に売上高20億円を目指す。

同工法は塩害や中性化、アルカリシリカ反応（ASR）などで劣化したコンクリートの補修工事で、亜硝酸リチウムを圧入して修復する。特にASRが原因の異常膨張やひび割れには、再劣化を防ぐ工法として注目されており、5月に「第26回中国地域ニュービジネス大賞」の大賞を受けた。材料の亜硝酸リチウムの18年販売額は2億5000万円と、前年に比べ1億円増収。①コンクリートメンテナンス協会（会長同）を通じて全国でコンクリート補修技術のフォーラムを開いており、会員企業は100社を突破した。国土交通省や広島県等の国・地方公共団体をはじめ、②土木学会などの学会など

も後援。今後も宮崎や山陰などでフォーラム開催を予定する。

大学や大手企業と連携し、新技術の開発にも注力。田島ルーフィング（東京）とは橋面防水を、旭化成アドバンス（東京）とはコンクリート表面含浸材を開発しており、近く商品化を予定する。トンネル天井板の落下や橋の崩落が社会問題となる中、高い技術でインフラ補修整備の一翼を担いたいとしている。

機械警備 防犯カメラ

のことならお気軽に  
お問合せください

トータルセキュリティーの

警備開発株式会社

〒734-0007 広島市南区皆実町1-8-28

☎(082) 255-5595

拠点 呉、東広島、竹原、三原、尾道、福山